



祭典合唱団ニュース ひろしま

NO.1
2021年8月8日
発責：実行委員会

祭典合同練習 進む…集まって歌える喜びかみしめ

緊急事態宣言とその後の感染防止対策が終了し、7月4日、ようやく祭典合同練習会が再開しました。続いて7月18日、25日と、集まって歌える喜びをかみしめながら、大合唱の迫力を味わっています。

青山邦恵先生のヴォイストレーニングで始まり、松本憲治先生や高田龍治先生の指揮、田中香月先生、三好敬子先生のピアノ伴奏で「リナッシェロ リナッシェライ」「ひろしまへ」「広島 愛の川」「We Are The World」「大地讃頌」「フィンランディア」の練習が進んできました。

現在約80名が合唱団員の登録をしていますが、さらに多くの仲間を増やそう、まずは100人の歌い手にしようと、組織・宣伝委員会のメンバーが中心になって声掛けを進めています。

ところが、またもやコロナ感染が急拡大。このままレッスンが継続できるかどうか、不安もでてきました。今のところ12月の祭典まで、ほぼ毎週のペースで合同練習会をもち、それとは別に、女声合唱、男声合唱、青年のうたごえ…などの特別練習会を計画しています。

練習計画表をよくご覧になり、周りの方々にもお誘いの声を掛け、ふるって参加をお願い致します。



合唱団員紹介コーナー あの人だあれ？

小林雅通さん（B） うたごえの力ってすごいですね。

仲間がいる！歌はストレートに思いが伝わる！歌では

「ひろしまへ」が好きです。「生存の叫び」は、迫力があっていいですね。

ひかり協会でケースワーカーとして森永ヒ素ミルク被害者の方々の支援の仕事に携わっていました。7月に広島合唱団に入団したばかり。祭典合唱団の練習も始まって、アップアップしています。皆さんの足を引っ張らないように頑張ります！

賛同募金へのご協力ありがとうございます！

昨年、地元広島で集めた祭典賛同募金は、444万余円。祭典延期と共に募金集めもストップしていましたが、延期したことで嵩む費用の補填のためにと、新たな目標額480万円を設定しました。この度募金活動を再開して、7万余円のご協力をいただいています。目標達成まであと一息。引き続きご協力をよろしくお願い致します！